

1. 令和5年度6月補正予算の編成にあたって

まちづくりの柱

ひとを守る

自然災害や感染症などのリスクをあらゆる角度から想定。医療と介護・福祉、そして災害対策等を充実させ、新たな脅威にも迅速に対応して被害を最小限に抑えること、命を守ることに尽力します。

ひとを育む

少子化・人口減をくい止め、安心して子育てができるまち、ずっと住み続けたいまち、弱者にやさしいまちをめざします。

ひとを支える

お互いが支え合って暮らすまち、人材育成によるマンパワー強化で相談機能を高め、市民生活を支えます。職員一丸となってスムーズに流れるまちづくりを運営します。

ひとを豊かに

豊かさを追求するための経済政策で新たなポテンシャルを掘り起こし、生きがい・やりがい・働きがいをもって住み続けられる持続可能な都市環境をめざします。

ひとを元気に

子どもたちが安心して学び、大人がいいきいと輝く。明るい未来が描ける魅力的なまちは、そこに住む人々の心と体が元気だからこそ。one team OITAでひとを元気に！まちを元気に！